令和５年７月１１日

令和５年度第１回共同実験実施 要 領

（一社）愛知県環境測定分析協会

（一社）日本環境測定分析協会 中部支部

 共同実験事務局

１．はじめに

　令和５年度第１回共同実験を例年通り実施いたします。先般ご案内しましたところ、多数の参加をいただき、精度管理に対する関心の高さを感じております。

　共同実験事務局としましては、各社の精度管理向上のお役に立てるよう、共同実験の内容を充実させていきたいと考えております。

　なお、実験結果につきましては、「四分位数法によるｚスコア」で解析し、各社にご報告いたします。今後の精度管理に役立つものと期待しております。

２．共同実験の内容

1）実施項目

模擬排水中のひ素及びセレンの分析

　2）分析項目及び濃度範囲

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 配付試料 | 濃度範囲 | 配付試料量（※） |
| 試料①、試料② | 試料①、試料②共通ひ素　　0.01 ～ 0.1 mg/Lセレン　0.01 ～ 0.1 mg/L | 試料①、試料②共通ポリ瓶 各約100mL |

* **各事業所で配付試料を必ず20倍希釈してから分析を行って下さい。**

　3）試料の取扱い

試料は令和５年７月１１日(火)に発送いたします。なお、試料到着後の保管については各社にてご判断ください。

　4）測定回数

各事業所の判断で実施してください。

　5）分析方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ひ素 | JIS K 0102（2019） | 61.1　ジエチルジチオカルバミド酸銀吸光光度法61.2　水素化物発生原子吸光法61.3　水素化物発生ICP発光分光分析法61.4　ICP質量分析法 |
| セレン | JIS K 0102（2019） | 67.1　3,3'-ジアミノベンジジン吸光光度法67.2　水素化合物発生原子吸光法67.3　水素化合物発生ICP発光分光分析法67.4　ICP質量分析法 |

３．報告書について

　1）報告様式

試料発送日と同日に、事務局より報告様式「共同実験結果報告（Excelファイル）」をお申込時に記載いただいた各参加事業所のメールアドレスへ送信いたします。共同実験事務局としては、同一報告書様式を使用していただくことにより、集計業務をより効率的に行い、結果をできるだけ早く参加者の皆様にお届けしたいと考えております。説明事項などを別紙に記入して提出していただくことは構いません。

結果報告は、メール（E-mail）でExcelファイルの提出をお願いいたします。ご報告の際、見出し（件名）の冒頭に【共同実験報告書】と表記してください。

　2）数値の取扱い方

報告値は有効数字３桁とし、その下位の桁での数値の丸め方は「JIS Z 8401　数値の丸め方A法」に従ってください。なお、単位はmg/Lで表記してください。

例：7.77、0.777、0.0777、0.00777

3）報告値について

ひ素及びセレンは、配付試料を20 倍に希釈した試料溶液中の濃度を報告してください。

２回以上測定を行った場合、それらの平均値を報告値とします。

４．実験データの取扱いについて

例年同様、各社からのデータは非公開とし、共同実験事務局にて社名等を除いて集計いたします。参加者名は、最終報告書に事業所名のみで一覧表示します。なお、事務局より実験担当者宛に問い合わせをすることがありますので、バックデータ等は必ず各社で控えておいてください。

５．報告書の提出期限

　　令和５年８月１０日（木）必着

６．報告書の提出先

　　（一社）愛知県環境測定分析協会事務局内　共同実験事務局

E-mail　aikankyo@nifty.com

７．本件の問い合わせ先

　　小川　光寛　　TEL：（052）683-1131　　一般社団法人愛知県薬剤師会（サンプル担当）

　　石神　　昇　　TEL：（052）771-2717　　株式会社愛研

以　　上